

平成30年度公益財団法人鳥取県畜産振興協会事業計画

1 基本方針

主要な収入財源である預託事業は、平成30年3月末までに鳥取放牧場に牛舎3棟を新築整備することにより、乳用牛1,000頭の周年預託放牧はもとより、肉用牛250頭の周年預託放牧が確立されることになり、県下畜産農家の預託希望頭数調整が安易に進められることとなった。

この大規模な預託頭数に対し飼養管理技術の高位向上を図るため、全国の優良農場の中から目的別に技術習得が出来るように職員を派遣し、技術レベル向上に努める。

採卵事業は、農家庭先採卵と県畜産試験場牛を対象に実施しているが、実施頭数はほぼ横ばいの状況にある。本事業を開始してから4年が経過するが、農家毎に正常採卵取得個数にバラツキがあるため、安定的な採卵数の確保ができるよう飼養管理指導を実施したい。

受精卵移植事業は、鳥取・大山各放牧場において場外技術習得研修を受講者を指定して実施し、受胎率50%達成を目指したい。

また、主な事業費の約50%を占める飼料費の削減を図るために高精度の機械を導入したことにより、自給飼料畑の肥培管理並びに良質な牧草収穫確保を高め、全体の収量アップにつなげる努力を行う。

更に、本年度は預託牛の人工授精や受精卵移植を月齢適期に受胎させるための飼養管理技術の向上を図るため、管理チーム毎の連携を強化し、各チームの技術者レベルを高めるための研修を行い、県下の畜産農家から預託を受けた後継牛を農家経営の基礎牛として預託農家へお返し出来る管理体制を再度点検し、次に掲げる点について重点的に取り組んで行くこととする。

(1) 受精卵移植の受胎率向上と移植頭数の拡大

預託牛に希望する受精卵を移植しているが、鳥取・大山放牧場の担当職員に技術向上を図るための研修を受講させ、受胎率が平均50%に到達するよう努める。

(2) 自給飼料生産の取組み

平成29年度に牧場の主要な管理機械の更新整備を5千万円かけて実施した。

飼料生産機械については効率的な生産向上が図れる高性能機械を鳥取・大山に配備したことにより、適期収穫管理が適正に実施できるようになり良質な牧草の確保と収量増が期待できる。

① 良質牧草の生産向上対策

採草地と放牧草地の牧草管理について、牧草収穫目標と放牧密度が高まるような肥培管理を実施する。

牧草収穫目標量	湖山周辺草地	4t/10a
	牧草収穫草地	2t/10a
	放牧頭数密度	70頭/10a/年

② 採草地の土壌改良

鳥取放牧場内の有効土層が少ない採草地へ湖山池浚渫土を還元し、有効土層の改善を図り収量増加に努める。

(3) 飼養管理の改善

① 牛床の敷料確保対策

現在利用している粃殻のみでは牛床の糞尿吸着が悪いため、粃殻と自家製オガコを混合して使用しているが、絶対量が不足していることから新たに未利用資材の椎茸原木、オガコ菌床等の再利用方法を検討する。

② 牛舎内消毒による疾病発生予防対策

鳥取・大山各放牧場においては、常時預託牛1,250頭と大規模の飼養管理体制となり、病気等の蔓延防止が重要な課題で、特に伝染性の皮膚病、下痢、肺炎等の予防としての消毒は必須である。この消毒実施を迅速に効果的に実施するため、従来の鉄砲式噴霧消毒機から乗用のスピードスプレーヤーを利用

した伝染性疾病予防に繋がる効果の実証組み立てを行う。

③ 技術レベル向上のための研修

受精卵移植技術, 採卵・凍結保存技術, 牧草栽培の肥培管理技術等の技術レベル向上のため、担当職員を派遣し高い技術を習得させ、全牧場職員へ技術の伝達を図りながら能力向上に努める。

(4) 消費者との交流促進

① 畜産理解の醸成活動

大山放牧場の「大山まきばみるくの里」、鳥取放牧場の「ふれあい草地」を地域の幼稚園児, 児童、老人福祉施設の利用者等に開放し、畜産への理解醸成を図る。

② 野外教育の場としての提供

鳥取大学獣医学科、鳥取環境大学の学生等に学科単位の取得、卒業論文の材料提供を行い畜産技術者の育成に努める。

2 主な事業計画

(1) 放牧預託事業 【予算額 234,014千円】

① 預託頭数

(単位:頭)

牧場名	畜種	平成30年度計画		平成29年度計画		放牧期間
		新規入牧頭数	月平均飼養頭数	新規入牧頭数	月平均飼養頭数	
鳥取放牧場	乳用牛	540	428	440	423	周年預託
	肉用牛	210	175	210	138	
河合谷牧野	乳用牛					5~10月
	肉用牛		72		115	
大山放牧場	乳用牛	480	406	400	395	周年預託
	肉用牛					
俵原牧野	乳用牛		100		100	4~10月
	肉用牛					
合計	乳用牛	1,020	934	840	918	
	肉用牛	210	247	210	253	
	計	1,230	1,181	1,050	1,171	

② 預託料

(単位:頭、千円)

牧場名	畜種	平成30年度計画		平成29年度計画		備考								
		延頭数	預託料	延頭数	預託料									
鳥取放牧場	乳用牛	156,740	95,611	154,980	94,526	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">預託料/日・頭(税込み)</th> </tr> <tr> <td>乳用牛</td> <td>610円</td> </tr> <tr> <td>肉用牛</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>交雑牛</td> <td>500円</td> </tr> </table>	預託料/日・頭(税込み)		乳用牛	610円	肉用牛	500円	交雑牛	500円
	預託料/日・頭(税込み)													
乳用牛	610円													
肉用牛	500円													
交雑牛	500円													
	肉用牛	69,540	34,770	69,540	34,382									
大山放牧場	乳用牛	169,890	103,633	165,970	101,242									
	肉用牛													
合計		396,170	234,014	390,490	230,150									

(2) 人工授精・移植・採卵事業

① 人工授精 【予算額 4,750千円】

(単位:頭、千円)

牧場名	平成30年度計画		平成29年度計画		備考
	実施頭数	手数料	実施頭数	手数料	
鳥取放牧場	1,080	3,216	1,100	2,350	技術料:1,296円/頭 精液代等実費
大山放牧場	720	1,534	550	935	
合計	1,800	4,750	1,650	3,285	

② 受精卵移植 【予算額 7,776千円】

(単位:頭、千円)

牧場名	平成30年度計画		平成29年度計画		備考
	実施頭数	手数料	実施頭数	手数料	
鳥取放牧場	170	1,836	160	1,728	技術料:10,800円/受胎 受精卵:21,600円/卵
大山放牧場	70	756	60	648	
受精卵販売	240	5,184	375	8,100	
合計	480	7,776	595	10,476	

③ 受精卵採卵 【予算額 10,816千円】

(単位:頭、千円)

牧場名	平成30年度計画		平成29年度計画		備考
	実施頭数	手数料	実施頭数	手数料	
鳥取放牧場	245	10,816	250	11,138	技術料:43,200円 出張経費
大山放牧場					
合計	245	10,816	250	11,138	

(3) 牧草管理事業

① 飼料購入計画 【予算額 119,672千円】

(単位:t、千円)

牧場名	平成30年度計画						平成29年度計画					
	濃厚飼料		粗飼料		合計		濃厚飼料		粗飼料		合計	
	購入量	金額	購入量	金額	購入量	金額	購入量	金額	購入量	金額	購入量	金額
鳥取放牧場	453	22,628	684	41,034	1,137	63,662	449	21,552	678	38,622	1,127	60,174
大山放牧場	340	16,989	650	39,021	990	56,010	332	15,933	635	36,201	967	52,134
合計	793	39,617	1,334	80,055	2,127	119,672	781	37,485	1,313	74,823	2,094	112,308

② 自給飼料生産計画

(単位:ha、個、t)

牧場名	平成30年度計画			平成29年度計画		
	採草面積	ロール数	収量	採草面積	ロール数	収量
鳥取放牧場	45	2,430	1,215	45	2,340	1,170
大山放牧場	61	1,830	915	61	1,586	793
合計	106	4,260	2,130	106	3,926	1,963

自給率 60%